

学校での対応例

ほけんだより

感染症予防号

家庭数 2020.6.5 広田小学校 保健室

3か月ぶりに児童の声が校舎に戻り、学校が動き出したなと感じています。児童の元気な姿がみられ、嬉しく思います。御家庭での健康管理や御協力あっての学校再開と感謝しております。新しい生活様式を取り入れ、安心して、安全に学校生活を送れるよう、学校でも準備しています。御家庭で御協力いただくことが、今後もあると思います。お願いばかりで心苦しいところですが、御理解いただけますよう、よろしくお願いします。

マスク・ハンカチの予備を御準備ください。

ジップロック等の耐水性袋に入れる。袋にもクラス、名前を記入。

布マスクには記名。給食後、清掃後等に取り替えたい児童は多めにに入れる。



ランドセルのチャックのところにしておく。

ハンカチを1日2枚以上使いたい児童は、ここに入れてもOK。濡れたハンカチを入れるビニール袋も入れてOK。清潔なものと使用後のものが一緒にならないように注意。

6/8より給食が始まります。給食の時間は、給食用のマスクを使用します。その間、感染予防用にしてきたマスクをしまっておく袋（ビニール袋やジップロック等）を、6/8までに御準備ください。

*給食後、清掃後などマスクを取り替えたい場合、使用したマスクを入れるビニール袋も御準備ください。使い捨てマスクの場合、御家庭での処分をお願いします。

*ハンカチは2~3枚用意されることをお勧めします。予備用の袋に入れても、別の袋を用意しても、どちらでも構いません。

消毒について

各クラスに手指消毒用にアルコール消毒液を用意しました。登校後、給食前に実施します。アルコール過敏症の児童や心配な御家庭は御相談下さい。

また、手指消毒や手洗い回数が増えることで、手荒れが気になる児童もいると思います。ハンドクリームを使用したいときは、連絡帳などで御連絡ください。無香料のものをお願いします。

手洗い指導の実施



各クラス、担任の先生から手洗い指導をしてもらい、あわあわ手洗いの歌の洗い方を実施しています。低学年も上手に洗えています。

密を避ける工夫



教室の座席配置を隣と2m離したり、人数の多いクラスは2クラスに分けて、指導をしています。一斉下校の並び方等、普段の生活でも密を避ける声掛けを行っています。

手指消毒



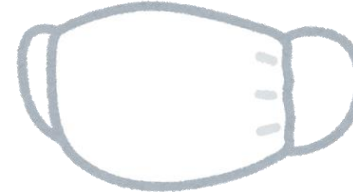
登校後、給食前の手洗いの後に実施します。手をきれいに洗い、乾いた状態で使用することで、消毒効果が発揮されます。手荒れが気になるときは御相談ください。

環境整備～器具消毒



児童の下校後、机やイス、ドア、電気のスイッチ、流しやトイレなど、児童の触れる箇所は、BA-CLEAN を使って消毒をしています。

マスクの着用



児童のマスクの準備をありがとうございます。職員も、始業から退勤まで、マスクを着用します。これからの時期、熱中症にも注意が必要です。学校でも水分補給を呼びかけます。また、マスクをずっとしていることで、耳の後ろが痛くなる児童もいます。幅の広いゴムのほうが痛くなりやすいようです。

緊急事態宣言が解除され、約2週間が経過します。御家庭での生活も、緊急事態宣言前の生活に戻ってきましたでしょうか。学校再開も1週間がたちます。気候もあり、これからが疲れが出やすい時期と思います。調子が悪いときは、無理せず休みましょう。また、学校生活で不安なこと等ありましたら、学校まで御相談ください。